

LPMS-CURS3



LPMS 有線式小型モーション・センサ/ IMU / AHRS (CANバス、USB、UART接続対応)

LPMS-CURS3は高性能小型慣性計測装置

(IMU) であり、複数の通信インターフェースを備えています。CANバス、USB、UARTを統合した

LPMS-CURS3は、サイズとコストに敏感なアプリケーションにおいて、機械と人間の動作測定の両方に最

適です。LPMS-CURS3はハウジングなしで出荷され、

お客様のデバイスへの組み込みに理想的です。

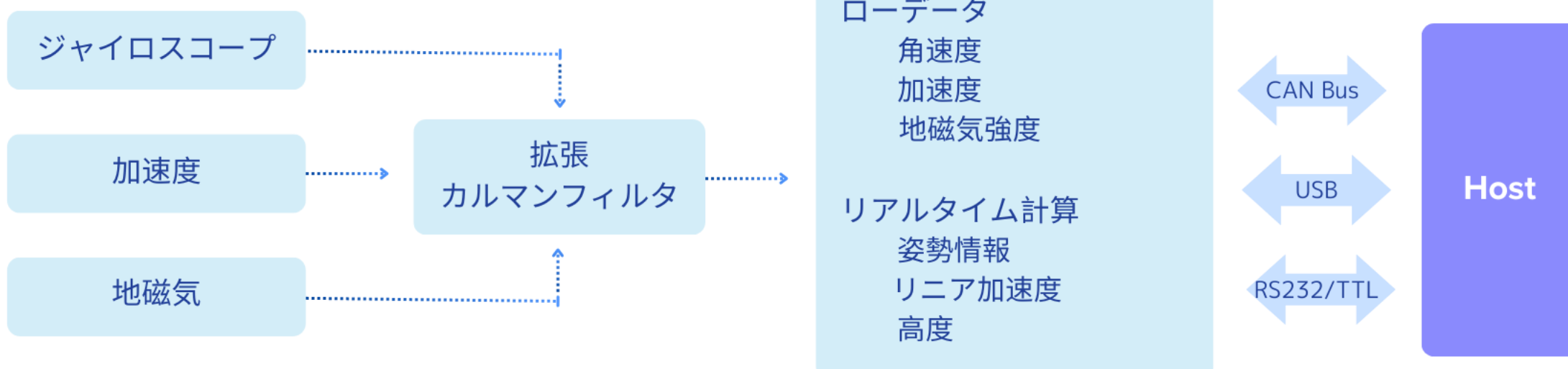


特徴

- MEMS小型慣性計測装置 (IMU)
- 筐体なしのPCB版 (Maker版)
- 3軸ジャイロ스코プ、加速度計、磁力計、温度センサー、気圧センサーを単一ユニットに統合
- センサー方位、直線加速度、高度のリアルタイム・オンデバイス計算
- 最大500Hzのデータ出力レート
- USBインターフェース + CANバスまたはシリアルインターフェース (RS232、TTL) オプション
- Windows、Linux向け専用ソフトウェア及びSDKが無償利用可能

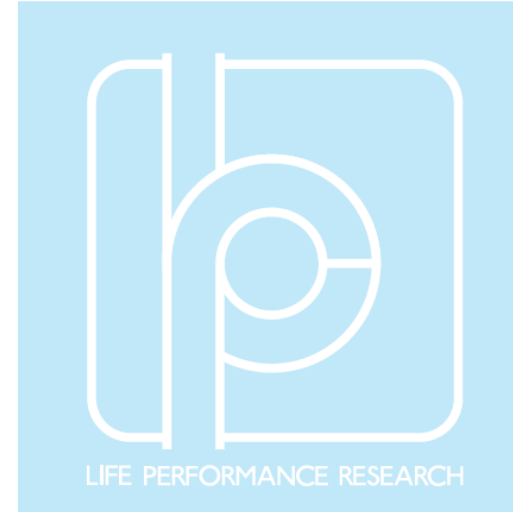
主な用途

- ロボットマニピュレータの前方運動学制御
- 自動航法推定
- VR/AR向けオブジェクト姿勢追跡
- AGV/AMRナビゲーション
- IoTアプリケーション

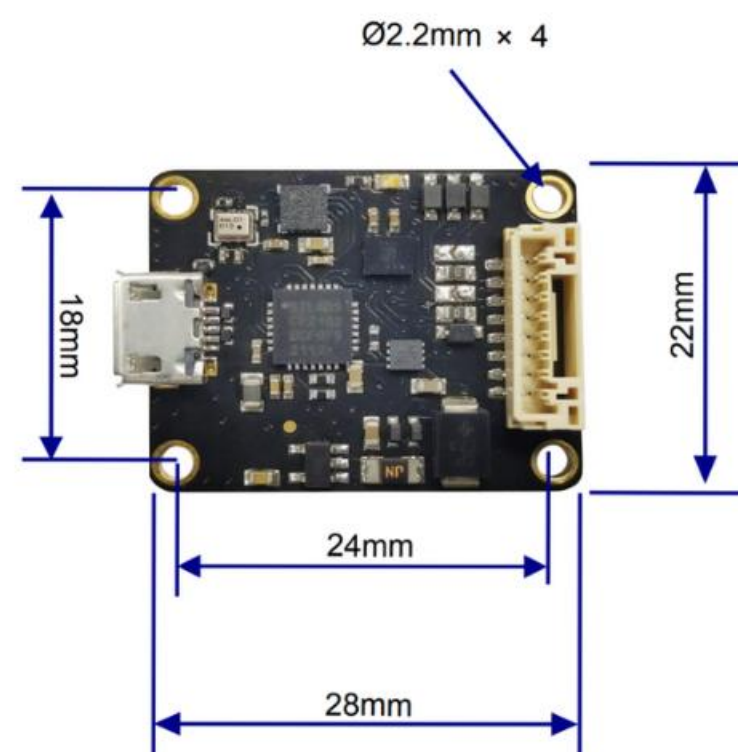


仕様

型番	LPMS-CURS3-CAN	LPMS-CURS3-RS232	LPMS-CURS3-TTL
有線インターフェイス	CAN Bus	RS232	TTL(UART)
ボーレート	1 Mbit/s	921.6 Kbit/s	921.6 Kbit/s
通信プロトコル	CAN Open / SequentialCAN	LPBUS/ASCII	LPBUS/ASCII
オリエンテーション範囲	Roll: ±180°; Pitch: ±90°; Yaw: ±180°		
サイズ	22 x 28 x 7.65 mm		
重量	4 g		
分解能	0.01°		
加速度計	3-axis, ±2 / ± 4 / ± 8 / ± 16 g, 16bits		
ジャイロ스코ープ	3-axis, ± 125 / ± 250 / ± 500 / ± 1000 / ± 2000dps / ± 4000dps, 16bits		
ジャイロノイズ密度	0.005dps/√Hz		
ジャイロノイズ密度	3-axis, ± 2 / ± 8 gauss, 16bits		
精度	< 0. 5° (静的), < 2° RMS (動的)		
データ出力タイプ	Raw data/Euler/Quaternion/Linear acceleration/ Air pressure/Temperature		
データ出力周波数	500 Hz		
消費電力	<135mW@5V	<110mW@5V	<90mW@5V
電源	5V ~ 18V DC		
コネクタ	BM08B 1.25mm Micro USB-B		
気圧計パラメーター	300-1100 hPa		
温度範囲	-20 to +80 °C		
Software & Driver	LpmsControl2 interface software (Windows), Open source sensor driver for Windows and Linux (OpenZen, supports C, C++, Python, C#, Unity, ROS)		



外形図



※注：詳細な仕様については、同社の製品マニュアルを参照してください。

内容

- LPMS-CURS3 センサ× 1
- 取扱説明書× 1
- ケーブル × 1
- 梱包箱 × 1
- 1年間保証

LpmsControl (付属ソフトウェア)

